

おめでとうございます

祝いの席にそろって
出られたことが
喜びです!



56組の夫婦を代表して金婚の祝いを受け取る高岡徳夫さん・キヌエさん夫妻



岩美中学生による琴演奏



軽快に竹・樽太鼓を演奏する
浦富保育所年長児

「元気に長生きしてね。
と願いをこめて……」

のご夫婦に記念品が贈られ、また、福祉活動に尽力いただいた方々に感謝状が贈呈されました。

記念講演では、スポーツキャスター植草貞夫氏により「人と人とのふれあい」という演題で、スポーツキャスターを通して知り合った王貞治などの野球選手とのエピソードをユーモアを交えながら講演していただきました。

午後からは、浦富保育所年長児による「竹・樽太鼓」をはじめとする町内11団体の演芸が繰り広げられ、集まった高齢者のみなさんは笑顔いっぱい楽しいひと時を過ごしました。



スポーツキャスター
植草貞夫氏による講演

9月15日
(月) 敬老の日に岩美中学校体育館で岩美町高齢者福祉大会が開催されました。大会では、今年金婚を迎えられた56組の長年、地域の

学校と地域活性化のため、『甲子園出場を！』と新たに決意



県立岩美高等学校

創立60周年記念式典開催

りいつそう地域に根ざした特色と魅力ある学校となるよう気持ちを新たにしました。

その後、記念演奏会として鳥取県出身のサクソ演奏者MALTA(マルタ)さんの演奏会が行われました。在校生、町内各小学校5、6年生、岩美中学生等約900名が体育館いっぱいに響きわたる演奏に酔いしれながら、創立60周年を祝いました。

これから、岩美高等学校も岩美町も輝くよう、町民一丸となつて、まずは岩美高等学校の甲子園出場を応援していきましょう!



MALTA(マルタ)さんの演奏に
合わせ藤原辰広校長先生が「栄光の架橋」を熱唱する場面も



9月18日(木) 県立岩美高等学校創立60周年記念式典が在校生、職員、来賓等約400名が参加し行われました。

県立岩美高等学校は、昭和23年に県立岩美実業高等学校として設立され、昭和36年に現在の校名に変更されました。この60年もの間、約7、500名の各分野において活躍する人材を送り出し、岩美町にある県立高校として大きな役割を果たしてきました。

岩美高等学校長が、「岩美町にある県立高等学校として岩美町に貢献していきたい。まずは、甲子園出場を!」、生徒代表3年中尾翔平君が「学校を発展させるために一体感をもち、努力しなければならぬ。一体感が生まれれば岩美高校が元気になって、岩美町も活性化する。まずは、甲子園出場を目指したい。」と挨拶をし、

町民が安心して暮らせる町を目指して 消防団夏季訓練実施



その後、場所を岩井大橋付近に移し、各分団による一斉放水がなされ、町民が安心して暮らせる町となるよう気を新たに引き締めました。

8月31日(日) 残暑の厳しい中、481名の団員が参加し、岩美町消防団夏季訓練が岩美北小学校グラウンドで実施されました。

訓練は各分団員とポンプ車、小型ポンプ積載車による入場行進、新人団員への辞令交付、表彰伝達・感謝状贈呈等が行われました。

「全国的に見ると災害で多くの人が命を失っている。災害はいつ起こるか分からないので、備えあれば、憂いなし。」と団長、多くの来賓等が挨拶した後、県東部消防ポンプ操作大会に出場した大岩分団による模範操作がテキパキと行われました。